

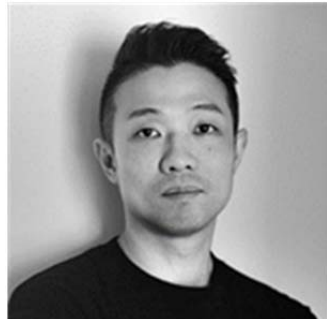
<2022年3月3日(木) フォトイメージングセミナー開催>

<セミナー講師プロフィール>

◆13:20-14:10

「想像力」と「コミュニケーション」、そして「写真の持つチカラ」で、

人生そしてビジネスをより楽しいモノに変えていく



株式会社 CURBON
代表取締役 武井宏員氏

大阪出身。人生の大半をアメリカで過ごし2015年に東京に転勤。

ペンシルバニア州で大学生の間に企業を立ち上げ、就職が決まると同時に売却。

大学卒業後 Johnson & Johnson、Nestle、Estee Lauderなどで様々なポジションにつき、社員45000人、年間1.5兆円売上の会社で過去最年少で部長に昇格。

2018年にCURBONを設立し、創業から合計2億円近くの資金調達を実施した。

就職中、カメラに興味を持ち、NYCでスタジオを立ち上げ、ファッションフォトグラファーとして活動開始。日本ではポートレートとファッションを中心に数多くのインフルエンサーや女優を撮影している。SNS総フォロワー数10万人+。

◆14:20-15:10

「おひるねアート」と「家族写真」で、世界中のママと赤ちゃんに笑顔を届け、

家族の思い出を残していく



一般社団法人
日本おひるねアート協会
代表理事 青木水理氏

長女誕生から、保育士資格を取得し約7年ベビー向けの教室の講師を務めるなか、おひるねアートに興味持ち、撮影活動と共に日本初のおひるねアート専門ブログ開設。

ママたちから高い支持を受け、ブログ開設後わずか4ヶ月で初の写真集「赤ちゃんのおひるねアート」を主婦の友社より出版。これをきっかけに、TVCMや雑誌広告の作品制作を手がけるなど数々の分野で活躍。

2013年10月に一般社団法人日本おひるねアート協会を設立。600名を超える認定講師の育成や、企業へ作品提供等で、延べ35万組の親子を撮影。

おひるねアートを進めるなかで、「家族の思い出」を残したい、との思いが強く高まり「家族写真プロジェクト」を2020年9月に立ち上げる。

3児の母として、当初より子連れで仕事を行うスタイルを貫き、子連れ出勤を実践。

◆15:20-16:10

「想い」をカタチに残すお手伝い 人と人がつながっていける場所作りとイベントの提案



(有)カメラの光盛堂Ⅱ
立木宏美氏

(有)カメラの光盛堂Ⅱは創業1965年、街の写真店です。私たち夫婦は2代目となります。

経営の主たる柱は、店頭プリント、保育園展示写真、証明写真、等プリントに加え、カメラの使い方指導や販売など、写真専門店として様々なご要望にお応えしております。

3.11の経験から写真のチカラ、大切さを改めて感じ「想いをカタチに残すお手伝い」を理念としてお客様の想いに寄り添い、写真でできる提案を心掛けています。

昨年春、緊急事態宣言の休業をきっかけに店内にギャラリーを手作りで作り、たくさんの繋がりに助けをいただきながら「つながるギャラリー」をオープンしました。

写真好きの方々の想いの発表の場、つながりの場、写真を飾る提案の場としてご利用いただいています。